

＝ 病院の理念 ＝
 人間の尊厳と患者の権利を守り、安全・安心の医療、差別のない医療、納得の医療を患者様や地域の方々とともに目指します。

東葛の健康

№ 470 2023年 10月号
 [毎月5日発行] [定価1部20円]
 発行 東京勤労者医療会東葛病院 院長 井上 均
 〒270-0153 千葉県流山市中102-1
 TEL 04 (7159) 1011(代)
 FAX 04 (7158) 9202
<http://www.tokatsu-hp.com/services/out/organization/>

オンライン資格確認

**東葛の医療
 保険確認**

制度概要と問題点

オンライン資格確認とは

文字通りオンラインで健康保険の資格確認ができるシステムのことで、患者様が医療機関、保険調剤薬局でマイナンバーカード（健康保険証と紐づけしたものを）を認証端末にかざすことで保険資格がオンライン上で確認できます。

月途中で健康保険証が変わった場合には、自動的に保険者間の振替をしてくれます。

マイナンバーカードを預けNo.

基本、マイナンバーカードを用いて端末を操作するのは、患者様なので、医療機関が預かる必要はありません。また、患者様本人が専用端末で同意しない限り、医療機関等は、健康保険以外の情報は取得できません。

医療機関等の導入義務化

2023年4月、厚生労働省令で患者様がマイナンバーカードを健康保険証として利用するように求めた場合は、オンライン資格確認によって受給資格の確認を行わなければならないように改正さ

れ、保険医療機関の要件の1つにオンライン資格確認が追加されました。

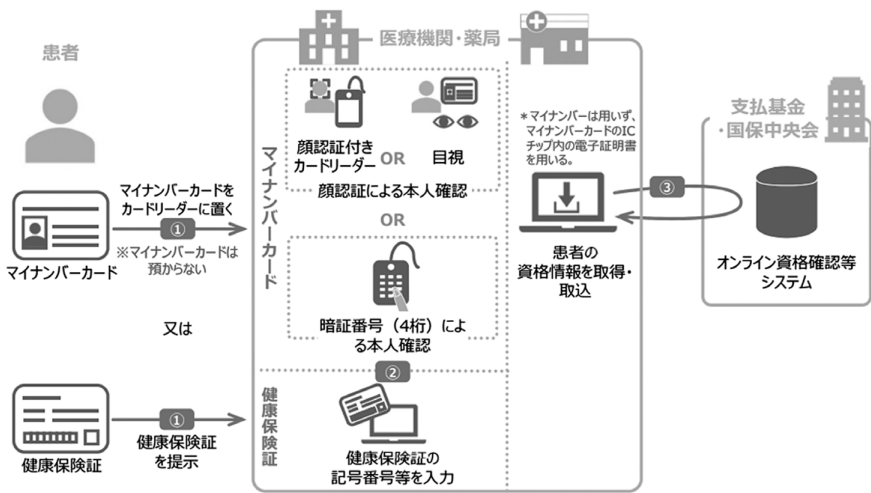
マイナンバーカードと健康保険の紐づけ義務？

2023年6月、改正マイナンバー法等の可決により2024年秋には健康保険証が廃止され、いわゆるマイナ保険証へ一本化する予定です。政府はマイナンバーカードを取得していない人等、利用できない状況にある人が保険診療を継続して

受けることができるように「資格確認書」を発行するとしています。

当院での受付方法

現在のところ受付方法に変更はありません。マイナンバーカードをご持参いただければ、併せて現行の保険証もご提示願います。システムが成熟しておらず、全国でトラブル事例が多数報告されていることもあり、これまで通り保険証の提示をお願いいたします。



オンライン資格確認概要図（典拠：社会保障審議会資料）

マイナ保険証の問題点

政府は、マイナンバーカードの取得自体は任意としていましたが、突如、健康保険証廃止の議論がなされ、2023年6月、改正マイナンバー法等の法案を国会で可決、成立させました。2024年秋に健康保険証の廃止が決まり、健康保険と紐づけることにより事実上強制的にマイナンバーカードを取得させる方向となっています。

- ・ 短期間で国民全員をマイナンバーカードの取得に誘導した関係で、多くの問題が発生しています。
- ・ この間、発生しているトラブル例としては、
- ・ マイナンバーカードと一体化した保険証に別人の情報登録
- ・ 公金受取口座を別人のマイナンバーカードに登録
- ・ マイナポイントを誤って別人に付与
- ・ マイナンバーカード活用の住民票写し等の交付

(図1) マイナポータル利用規約

「第26条 マイナポータルの利用に当たり、利用者本人又は第三者が被った損害について、デジタル庁の故意又は重過失によるものである場合を除き、デジタル庁は責任を負わないものとします」

- ・ 本人が希望していないのにマイナンバーカードと健康保険証を一体化
- ・ カードが認証できずに10割負担の請求が発生
- ・ 本人が希望していないのにマイナンバーカードと健康保険証を一体化
- ・ 前述した資格確認書も自分の間マイナ保険証を保有しない全ての方へ申請によらず交付する、とも示されており、それならば現在の保険証を継続で構わないのではないか、という批判を受けています。



また、マイナンバーカードは、健康保険証との紐づけですので、公費医療受給者票は、

更にマイナンバーカードは5年ごと定期的な更新が必要となり、認知症など自身で更新が難しい方々をどうす

別に提示する必要がありません。

もう一点大きな問題として以下の事項があります。

旧利用規定の免責事項は、「デジタル庁は、一切損害を追わない」と明記されており国民の批判を浴びました。その後一部改正されましたが、国によるマイナンバーカードを導入し、保険証との一体化を決定しましたが、情報漏洩等が発生しても余程の事態がない限り責任をとならない、という姿勢に変わりはありません。(図1参照)

医療の将来的なデジタル変革(DX)に向けてオンラインでの情報管理が必要になってくることは避けられないと考えます。しかしながら政府の拙速な政策により、多くの医療機関で業務、経費の負担が増加しています。何より患者様にとって、非常にわかりづらく大きな不安と混乱を招いています。

安心して受診を

受診に際しては、変わらず健康保険証の持参をお願いいたします。

健康保険証ではなく、マイナンバーカードによるオンライン資格確認で、「資格(無効)」、「資格情報なし」等と資格情報確認できない場合でも必要な書類(被保険者資格申立書)を記載していただくことで、決めた一部負担(1割)で受診することが出来ます。お気軽に受付にご相談ください。

東葛病院では「現行の健康保険証を残してください」署名に取り組んでいます。ご賛同いただける方はぜひ署名に協力のほどよろしくお願い致します。



聴診器

107年ぶりに優勝した慶応義塾高校。18年ぶりに優勝した阪神タイガース。共通するのは愛するファン、愛されるチームであったという事。日吉と言えは慶応、関西と言えは阪神タイガース。地域にも根強いファンが多く異常なまでの風景がありOB会、ファンクラブの力も大きい。そこまでの母校愛、チーム愛になるには伝統や格式であったり、尊敬できる母校、チームであるのではないかと選手も常に伝統という看板を背負いプライドを持ってるとは誇らしいと思つ。我々の病院はどうだろうか。地域に愛される病院、誇れる病院でありますか。誰もが「はい」と言えるような地域に愛される病院モデルを設計する事が重要だ。伝統や格式は直ぐには得られない。日頃の積み重ねである。我々職員が、いかに地域貢献できるかを考え業に当たり、地域が病院を支えてくれている事を感じてくればありがたい。友の会会員が伸び悩んでいると聞いている。地域の大切さを理解して頂くよう我々もさらなる努力が必要である。(横)